

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市視覚障害者情報文化センター	評価対象年度	平成28年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人日本点字図書館 ・代表者名 理事長 田中 徹二 ・住所 東京都新宿区高田馬場1-23-4	評価者	障害福祉課長
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害福祉課

2. 事業実績

利用実績	・点字図書の貸出 611タイトル ・録音図書の貸出 15,402タイトル ・ダウンロードサービスの提供 1,056タイトル ・点字図書の製作 76タイトル ・録音図書の製作 138タイトル(うち、テキストデザイナー 6タイトル、シネマデザイナー 18タイトル) ・プライベートサービス 点訳 21件 音訳 9件 ・読書用機材の貸出し 17件 ・各種用具の斡旋 1,233点 ・点訳者のスキルアップ研修会 計 2回 延べ80人 ・音訳者のスキルアップ研修会 計 4回 延べ10人 ・音訳者養成講座 計 16回 延べ101名 ・各種訓練 75名 660回 ・相談業務 150名 263回 ・啓発普及イベントの実施 音声解説付DVD体験会 年12回 延べ440人 センターまつり 参加者 160名 音楽イベント 計 9回 延べ531人 他					
収支実績	事業活動収入	指定管理料	83,680,000	事業活動支出	人件費支出	61,140,837
		事業収入	1,075,337		事業費支出	14,675,875
		雑収入	55,044		事務費支出	7,635,375
		合計	84,810,381		その他支出	0
					合計	83,452,087
			収支差額			1,358,294
サービス向上の取組	・庁内機関との連携強化のため、福祉事務所職員を対象に事業説明会を行った。 ・利用者アンケートを実施し、センターのサービス内容や運営について利用者の意見を聴取した。 ・センターまつりを開催し、ボランティア団体や地域住民との交流を深めた。 ・啓発事業として、読書会、朗読会、音楽コンサート、映画鑑賞会、防災対策セミナーなどを積極的に開催した。 ・北部地域の視覚障害者へのサービス向上のために、麻生市民館の市民ギャラリーでセンター事業の紹介を行った。					

3. 評価 (評価段階:5~1,標準:3,加点割合:5→100%,4→80%,3→60%,2→40%,1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	5	10
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
(評価の理由) ・図書の貸出について、貸出期間の制限や予約待ちの影響を受けないダウンロードサービスの提供を実施しており、利便性の高さから着実に利用者が増加している。また、プライベートサービスについて、視覚障害者のニーズに応じてサービスを提供した。 ・図書の製作について、利用状況や利用者ニーズを踏まえて選書会議を開催し、前年を上回る本数を制作した。また、新しい方式であるテキストデザイナーの制作を進めるほか、特に利用者よりニーズの高いシネマデザイナー(映画音声と解説が一緒に録音されたもの)を、前年に実施した「音声ガイド養成講座」の受講者(ボランティア)により作成した。 ・音訳者養成講座について開催した。また、点訳音訳ボランティアの技術向上のため、より専門性の高い研修会について実施した。 ・視覚障害者の訓練及び各種相談について、相談(短期訓練)に対するニーズが大幅に増加したが、利用者の希望に合わせ、柔軟に訓練を実施した。 ・法人の用具取扱い業務のノウハウを生かし、視覚障害者のための便利グッズの紹介および斡旋を行い、視覚障害者の福祉の増進を図った。 ・視覚障害者の理解促進のため、市内の社会福祉協議会や小・中学校で開催した白杖歩行体験及び誘導講習会へ講師を派遣した。					
収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	4	4
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	3	3	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
(評価の理由) ・おおむね良好な収支状況である。 ・社会福祉会計基準に則り、適正な会計処理が行われている。					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4	
	利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか				

